

2016 ティータイム通信

6

発行/
建築許可(般-27)16806号
(財)住宅保証機構登録店

株式会社 **みのりホーム**

松山市福音寺町43番地1

Tel 089-976-0047

[HP] [みのりホーム](#) 検索

[E-mail] minori@minori-group.com

一級建築士事務所 第3021号
日本増改築産業協会 正会員

株式会社 **栗田工務店**

松山市福音寺町42番地6

Tel 089-993-7555

[HP] [栗田工務店](#) 検索

[E-mail] kurita39@lilac.ocn.ne.jp

みのりホーム・栗田工務店
会長 寺川 勲雄

みのり商会・みのりホーム
社長 寺川 信一

みのり 知恵袋通信

こちらのコーナーでは毎月、生活に役立つちょっとした小ネタをご紹介します

6月4日~10日までの1週間は、
● 第51弾 「歯の衛生調習」です。

歯を長生きさせるための習慣を身につけましょう。



お風呂に入りながら歯磨きすることのメリットが注目されています。

● 口の中の血行を促進

湯船に浸かりながら体を温めるついでに歯磨きもすることで、リラックスした状態で、時間をかけていねいに磨くことができます。また、体が温まることで歯肉や粘膜の血行も良くなります。

● 若返り効果も!

体が温まってリラックスすると、副交感神経が優位になり、その状態で口の中を刺激すると、サラサラの唾液がたくさん分泌されるようになります。唾液がたくさん出ることで口の中を洗い流す自浄作用が促進されます。さらに、サラサラの唾液の中には成長ホルモンの一種である「パロチン」が分泌されています。パロチンは「若返りホルモン」とも呼ばれ、若返りの効果が期待されるほか、全身の細胞の代謝が活性化して、歯や骨を丈夫にします。

● 歯磨き粉をつけずにじっくりと

お風呂でゆっくり磨きたいときには、歯磨き粉をつけずに磨くとよいでしょう。歯磨き粉をつけなければ、口の中が泡だらけになることを気にせず、時間をかけてじっくり磨くことができます。

耐震診断

通常調査にかかる時間は
1時間~2時間程度です。



① 建物外周調査

建物外観や敷地の状況を調べます。屋根材・外壁材種の種類やひび割れが無いかなどの調査を行います。



② 基礎の調査

基礎の強度やひび割れ鉄筋の有無などを調べます。



③ 室内の調査

床や柱の傾きや壁の下地仕上げ材についての調査を行います。



⑤ 床下の調査

床下の換気状況・床下部材の腐食や蟻害について調査します。

④ 小屋裏の調査

土壁や筋かい・火打ちや金物の有無や雨漏り等を確認します。

地震保険

地震保険は、火災保険に付加して火災保険金額の半額を最大として加入できます。(地震保険だけの加入はできません。)地震保険に関する法律で定められているので、内容や保険料は保険会社で差がほとんどありません。もしもの地震に備えて地震保険のご確認をお勧めいたします。



6月10日は **無添加住宅®の日!** 記念イベント開催! 3日間
6/10(金) 11(土) 12(日)
10:00~17:00 in みのりホーム事務所

みんな集まれ!

私たちが提供するの、「身体によくないものは使わない」という理念に基づいた家。もっとこの「無添加住宅」を知って欲しいという想いで6月10日を「無添加住宅の日」と制定しました。この想いに賛同した全国の代理店が、一斉に記念イベントを開催します。《しっくい塗り体験》や《しっくい手形づくり》などを行いますので、この機会にぜひ最寄りのイベント会場へお越しください。

いろんなことも現地でご確認ください!

イベント一例

- ・無添加住宅の天然素材を知るチャンスだね。
- ・室内の空気がキレイって本当かな?
- ・耐火性や耐久性は大丈夫かな?
- ・子ども連れでも楽しめそうよ!
- ・天然素材の家って高いのかしら?
- ・ボク、アレルギーだけ大丈夫?
- ・動物にも優しい家かな?

大人も子供もしっくい塗り体験 壁を思いのままに塗っちゃおう!

親子で一緒にしっくい手形づくり 自分の手形が作れるよ!

知っ得! 不動産 地価公示とは

国土交通省の土地鑑定委員会がこのほど16年地価公示が発表され、全国平均で0.1%地価公示法に基づいて、毎年1回、上昇し、リーマンショック以来8年ぶりの上昇のようです。ただし、商業地の地価動向が大きく住宅地は三大都市圏を除くと下落基調ですが、住宅ローンの現在など施策による需要下支え効果により地価は底堅く推移しているようです。地価公示価格により土地の販売価格も影響されますので動向を気にしておく必要があります。

1月1日時点における標準地の1平米あたりの地価を公表することを「地価公示」といいます。毎年3月頃、官報に掲載されます。この地価公示によって公表された公示地価は、適正な土地取引価格の指標となっています。

やわらぎ便り

— 二足のわらじ — Part.2

グループホームふうさんのおうち
宇都宮 忍

人は楽しい思いは忘れず、つらい事は時間とともに薄れていく。と、誰かに教わったのですが、まさにその通りだなと思います。かれこれ、このヤミーダンスでの活動も17年になるのですが、自分がここまでダンスを続けてこれたのは、一人じゃない。が最大の理由かも知れません。付き合いが長くなっても、面白くてステキな大好きメンバー(仲間)です。そんな仲間とこれからも長く踊っていきたくです。

「k.Newman」という作品があるのですが、この作品の冒頭で静寂の中ただ突っ立っているところから、だんだんグラグラし始めて、そのグラグラがエスカレートしていきつくとろまでいききって倒れるというシーンがあります。いつか、おばあちゃんになった時、みんなでまたこれを踊るのが夢です。

ここ2年、年間を通じて高松の障がい者施設(さまざまな障がいを持った18~65歳の方が集まる作業所)にダンスを教えに通っているのですが、ここで素晴らしい経験をさせてもらっています。日々をともに重ね変化していく参加者の姿を体感しています。

こんなエピソードがあります。車いすで参加していたある方、2年目のある日のダンスの時間に「立てる」と言って、車いすからひとりでゆっくり立ち上がり、踊り始めました。まさか

立てると思っていたので、ビックリだったのですが、ダンスを通じて立ちたい!とってくれた気持ちが嬉しかったのと、その踊りがあまりにも純粋で美しくて…。涙が溢れてきました。気持ちスイッチひとつで、やりたいことの為に人は頼もしくて、こんなにも強いんだ。ここでの出会いは私に、ダンスはどんな人にも、その人にしかできないオリジナルの踊りがあるという素晴らしさを改めて教えてくれました。今年もここに通えることが決まり、3年目どんなダンスがともに生み出せるかとても楽しみにしています!

そして、ここでの経験は高齢者にも通じるものを感じています。いつまでもその人らしく、イキイキ・ワクワク暮らしていけるように、その人それぞれのやる気と楽しみを、いかに引き出すかにかかっています。どこに気持ちスイッチが隠れているか、ゆっくり、丁寧に向き合えないと簡単には教えてもらえません。いくつになってもワクワクしたいですね!それは、私も同じです。これからも、仕事とダンスの二足のわらじを楽しんでいきたいです。長くなってしまいましたが、最後までお読み頂きありがとうございます。

ホームページ <http://www.yawaragi-ehime.com/>

栗田工務店 ビフォー・アフター 安心・安全・快適リフォーム!
今月の Before→After 施工例 事務所内 更衣室
更衣室改装工事 完成!!



更衣室を広くしたいとの事で、隣の部屋との間仕切りを一部解体し、スペースを有効に使えるようロッカーを配置しました。改装前は、廊下側からまる見えだった室内には目隠しの為の壁をつくり、上部は狭い空間の為、少しでも開放的にしたいとのことで、開口としました。

●お問合せは
株式会社 栗田工務店
0120-70-1516
担当：門田



現場からの お便り

~The木造住宅~

上棟が終わって1週間程経ったところの写真です。小屋組みの写真ですが、写ってる木は全て杉の無垢材です。しかも天然乾燥材なので、色合いもイキイキとしています。鉄・コンクリート・木の中で、同じ重さなら一番強度のあるのは木ですが、強度を持続する工夫も大切です。素材の良さを最大限引き出して、気持ち良くお住まいいただけるよう仕上げていきます。



~3世代で暮らす無添加住宅~

松山市中村で基礎工事中のA様邸。基礎工事も順調に進んでおりまして、5/23に上棟の予定です。A様邸は3世代で住まわれるお住まいです。60坪弱の無添加住宅には、3世代住居ならではの仕様が盛り込まれています。10月の完成に向けて、A様ご家族の素敵な住まいづくりに全力で取り組んでいきます。



無添加大好き! 私の住まい 無添加の家づくりは「楽しい!」の一言でした! K様邸

「アレルギーを持つ家族がいるので、健康な室内空間ということは絶対条件でした」と奥様。やはり木の家がいいだろう...と木造住宅専門会社の見学会に参加すると、なんとそこで気分が悪くなってしまったのです。半ば、あきらめかけていた時、無添加住宅の情報を知ったのです。「最初は、あまり期待せずに行っただけです」と言われるように、半信半疑で無添加住宅の見学会会場へ。すると、つい「気持ちいいなあ〜。空気が澄んでるなあ」と思わず口走っていたのです。もちろん初めての経験でした。「嬉しくなってしまうと、即、契約してしまいました(笑)」と笑顔。設計スタッフともフィーリングが合い、今まで苦しんだ分、いやそれ以上に「家づくりって楽しい!」という一言でした。

外観を総ジュラシックウッドストーン貼りにしたの

も、「ノリでしたね(笑)」と奥様は言います。アイランド型のキッチンに二階に設け、その背面に棚を造り付けました。絵本やおもちゃを「見せる収納」として散らかさない習慣をつけているそうです。小上がりの和室も引き出しや本棚を設け、機能的に。最後にこう言われました。「でもやっぱり一番うれしいのは、家の中の空気が澄んでいること!これに尽きます」



むてんがニュース Letter 間違いだらけの日本の住宅!?

もう一度、家の基本を見つめよう-23 「大切な“屋根”の役割」

家を雨や風から守るという大切な役割を担っているのが、屋根です。世界中の家の屋根は、その近くにある材料を利用していました。日本では茅葺き屋根と瓦です。茅とはススキやカルカヤ、タマガキ、キツネガヤなどのイネ科の植物で、昔からこれら

の穂を重ねて屋根を葺いていました。そこで私も、自分の家の農機具小屋でやってみました。すると厚さ10センチくらいしか葺いていないのに、雨が漏れないのが不思議です。

次は瓦です。日本の家の屋根に瓦が多いのは、平地に粘土が多く産出したからでしょう。熱帯地方ではやはりコナツツの葉が主だったようです。ヨーロッパでは草もありますが、瓦や石が主だったようです。平地では粘土が多く産出されたので、山岳地方は粘板岩が多く出たので、石の屋根が多かったようです。フランスのカルカソンヌやフランスとスペインの国境にある小さな独立国アンドーラでは、民家の屋根が400年も500年もその美しさを維持したまま現存しているのですが、これを見た私は、その持続性とかっこよさにいたく感激し、これが今の「無添加住宅」の「クールフ」発明の元になったんですよ。